

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和8年1月20日

協議会名: 酒田～勝浦航路確保維持協議会

評価対象事業名: 離島航路運営費等補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(2事業年度前)(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市 酒田～勝浦航路	<p>①運航便数、運航時刻の調整の検討。</p> <p>②インターネット乗船予約やキャッシュレス精算を推進。</p> <p>③子ども無料キャンペーンや船上ミニ飛島講座の実施、釣り客及びバードウォッチャーに向けた情報発信、人気漫画作品の船体ラッピングやSNS発信による誘客の促進。</p> <p>④公共施設等のパンフレット設置や酒田市の転入者への配布による利用促進。</p> <p>⑤体験交流型観光推進事業にかかる修学旅行の誘致を行い、利用客の増加を図る。</p> <p>⑥急発進や急加速等をしない運航及び停泊中のアイドリング時には陸上電力の供給を行うほか、ドック時の定期的な船底清掃並びに機関メンテナンスによる燃料効率向上による燃料潤滑油費、船舶消耗品費、修繕費等の経費削減。</p> <p>⑦山形県・酒田市が取り組む飛島振興プロジェクトとの連携における離島活性化方策の推進。</p> <p>⑧次期定期船建造に向け更新時期及び次船建造の計画策定について検討。</p> <p>⑨離島住民運賃割引補助の活用について検討。</p>	<p>【前回の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急発進、急加速等をしない運航や船員によるメンテナンスのほか、定期的に船底清掃等を実施し、費用削減に努めていることを評価します。 ・インターネットを活用した発券・管理システムの導入による乗船手続きの簡素化や利便性向上が、航路利用者の増加に繋がることと事業の効率化が図られることを期待します。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月にPOSレジシステム・QRチケットシステム・キャッシュレス精算券売機を導入以降、インターネット予約の利用率は順調に伸びている。(R7.9月末現在で54%の利用率)また、島民1人1人に手帳の有無や高齢者割引の情報をQRコードに付した島民カードを配布し、カードを提示することで各種割引の適用、出発当日の乗船名簿記載の手間を省くなど利便性がさらに向上した。 	<p>左記の改善事業の概要について⑤以外は適切に達成・実施した。</p> <p>実施の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①島民及び利用関係者の意見等を踏まえ運航日程を定めた。 ②市HPから手続きできる乗船予約や乗船券のキャッシュレス決済により、利用者の利便性が向上した。 ③④前年度に引き続き、バードウォッチングがテーマの人気漫画とコラボを進めた結果、ファンがリピーターとして来島したり、ファン同士で貸切クルーズを企画する等誘客に繋がっている。 ⑤対象校を絞り切れなかったため誘致活動を実施できなかった。 ⑥運航回数の減少(266航海→244航海)のほか事業概要の取組を実施したことで、燃料費が減少した。 ⑦持続可能な飛島づくりプロジェクトチーム会議を開催し、関係機関と情報交換を行った。 ⑧JRTTとの協議や類似船舶事業者の視察を行う他、酒田～勝浦航路改善協議会を開催した。 ⑨令和7年4月1日より離島住民運賃割引補助を活用し、乗船料金片道2,140円から1,500円への割引適用を実施した。 	<p>■旅客人数 計画:17,729.0人 実績:19,530.5人</p> <p>■達成状況 G.WIにおいては、海上荒天による欠航が多かったが、繁忙期である7月から8月にかけて週末やお盆時の天候に恵まれた結果、旅客人数は大きく伸び、計画時比110.2%の増と目標を達成することができた。</p> <p>達成率 110.2%</p>	<p>事業収入を増加し経営改善を図るため、子ども無料キャンペーンや貸切クルーズ等の乗船者を増やす取り組みやSNSによる情報発信を継続させるとともに、民間事業者等と協力した飛島への観光誘客を検討する。</p> <p>令和7年度に実施した島民・利用者アンケートを踏まえて代替船の建造の検討を含めた航路改善計画を策定し、酒田～勝浦航路の維持・確保を図る。</p> <p>改正海上運送法の施行に伴い、安全統括管理者、運航管理者の有資格者を配置する。また、船員人材を確保し、定期船の安定運航を図るため、船員職の処遇改善を検討する。</p> <p>計画に位置づけられた各種方策については、関係者が連携し可能なものから着実に進めていくこととする。</p>